

姫路市GSTCサステナブルツーリズム研修 の参加者募集について



国際的に持続可能な観光（サステナブルツーリズム）への関心・意識が高まる中、本市が世界の観光客から選ばれる観光地となるためには、環境に配慮した旅行の推進や、地域一体となって持続可能な観光地域づくりを行うことが重要です。

観光客と地域住民の双方に配慮した「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくりを実現するために、国連世界観光機関（UN Tourism）が推奨する持続可能な観光の唯一の国際標準であるGSTCクライテリアを学ぶ研修を開催します。

GSTC (Global Sustainable Tourism Council) とは

GSTC (グローバルサステナブルツーリズム協議会) は、世界で唯一、国連世界観光機関 (UN Tourism) やその他の国連機関、観光関連団体などの協力を受け、開発された持続可能な観光の基準となるGSTCクライテリアを管理している国際非営利団体です。



受講いただくメリット

- ・観光庁の観光地域向け「日本版持続可能な観光ガイドラインロゴマーク」を使用できるようになります。
- ・持続可能な観光地域づくりに取り組んでいることを地域の内外に明示できます。
- ・地域ブランディングの向上や国際競争力の向上が期待されます。
- ・観光庁の関連事業において、採択に係る審査にあたって加点要素となる場合があります。
- ・旅行・観光のサステナビリティにおける国際標準であるGSTCクライテリアを学び、事業に活かしていただけます。
- ・サステナブルな観光を目指し模索している方々との横のつながりができます。

GSTC研修の内容について

- 主催 GSTC・姫路市
- 実施日 令和7年2月3日（月）から同月5日（水）までの3日間
各日 午前9時00分から午後5時00分まで
- 実施場所 2月3日（月）・4日（火） イーグレひめじセミナー室C・D
2月5日（水） フィールドワーク（市内未定）
※座学2日間、フィールドワーク（半日）・座学（半日）の合計3日間（終日）の対面研修
- 研修内容 基本的なサステナブルツーリズムの知識について
GSTCクライテリアの4つの柱の内容に関する授業
グループディスカッション
最終日午前中はフィールドでの学び
- 研修講師 荒井 一洋 氏（NPO法人 大雪山自然学校 代表理事）
- 受講料 無料
- 参加対象 観光事業者のマネジメント層の方、持続可能な観光地域づくりに関心のある方
（ただし、3日間通して参加いただける方）



講師 荒井 一洋 氏（GSTC公認トレーナー）

申込について

- 申込方法 姫路市のホームページよりお申し込みください。
お申込み前にページ内の研修案内をご一読ください。
- 申込期限 令和6年12月6日（金）から令和7年1月10日（金）まで
- 定員 25名まで（応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。）



市ホームページのQRコード

URL:<https://www.city.himeji.lg.jp/kanko/0000029360.html>

試験について（任意）

- ・サステナブルツーリズム研修を受講し、修了証を取得した方がのみが受験可能です。
- ・試験に合格した方は、the GSTC Professional Certificate in Sustainable Tourismを取得できます。
- ・言語は日本語、費用はUSD75です。
- ・試験期間は研修受講後、試験に関するお知らせを受信した日から1週間で支払い及び試験の提出が必須です。
- ・オンライン試験（選択問題と記述形式）で、研修で使用した資料やウェブサイト等の閲覧が可能です。
- ・合格スコアは80%以上です。